自動給水機を活用した水稲水管理

水位センサーとモーターによる入排水機能をもち、水口に設置すると、水位センサーと連動することにより、水田への入水、止水が自動化され、水管理の大幅な省力化が実現

自動給水機の効果

1. 水管理の大幅な軽労化が可能となり、夏場の労力軽減、離れた圃場で特に高い省力効果が実現
2. 田面の露出や止め忘れによる漏水防止につながり、除草剤や肥料の効果が安定的に持続
3. 流し込み施肥や除草剤の流入施用時に水を止める手間を省くことが可能

なぜ自動給水機が必要か

農地集積により数百枚の圃場をもつ農業経営体が出現し、水管理の軽労化ニーズUP

➡ 自動給水機の導入により、見回り回数が10%削減、担い手の67%が購入したいと回答

農匠自動給水機（令和2年2月より販売開始）
販売元：グレインマシナリー西日本
特徴：ホースによる制御により多様な設置に対応
詳細： https://youtu.be/NIVzu4Rf0fM?si=mms6r8MZWRvdpVdM

アクアポート（令和3年3月より販売開始）
販売元：北菱電興
特徴：はめ込み式のため、簡易な設置が可能
詳細：https://www.hokuryodenko.co.jp/business/development/development1/